



手良小学校
だより

まらら

令和6年
1月22日
No.11



←詳細は
学校HP
どうぞ

手良共同調理場の建設が始まりました

手良保育園・小学校それぞれの給食調理室の老朽化に伴い、新たに保育園・小学校共同の「調理場」が建設される運びとなっております。



現在は、新たに建てられる建物の位置が決まり、施設の設備について検討が進められています。現在も、調理員の先生方、また食材を届けてくださる地元の農家や企業の皆様の支援のもと、美味しい給食をいただいているのですが、新たな施設で作られる給食にも期待が高まります。

その一方で、伐採や撤去が検討されるものもあります。現在の校庭西側、桜並木から西寄りの土地に建てられるわけですが、その6本の桜は伐採されてしまいます。この春の桜の風景が見納めとなります。学校でも、その満開の桜の木のもとで何か出来たらいいね、と話題になっています。ご家庭・地域の皆様に休日などに学校にお越

しいいただき、地域の皆様も今年の桜をご覧になっていただきたいです。

建築物・卒業記念のモニュメントなどについて

建設に伴い、該当の敷地内にある記念碑などが移設・撤去が与儀なくされています。



右の岩石園は、新校舎竣工の翌年(昭和54年)に整備されたものです。美篤の岩石鑑定員宮下さんの請負、酒井科学(現伊那科学)の制作によるものです。市役所生涯学習課の職員の鑑定により、貴重なもののみ残し、多くの岩石は撤去します。

左の昭和41・42年度卒業記念寄贈品はバックネット裏に移設します。

一方で昭和36・48年度卒業記念制作品が乗っていたと思われるコンクリートの台座は撤去の方向で進めています。子どもたちの安全を考え、数年前に作品のみ撤去したそうです。なお、そのうち昭



和36年の制作物は、ハツ手の竹内春利さん宅に現存されていることが、このほど分かりました。

老朽化が激しかったため、空洞部にコンクリートを流し込み、固めて丈夫にして、お宅の庭に置かれています。たいへんありがたいことです。

二学年分の記念碑で、児童が丑年生まれと午年生まれだったことから牛と馬の像を制作されたそうですが、そのうちの丑はこうしていつまでも手良の子どもたちを見守ってくれています。

【ご存じの方いらっしゃいましたらお知らせください】

そして、長らく児童玄関に置かれている大人三人が抱えるほどの大きさ。「サンゴの化石」でしょうか。

【裏面に続きます】



どのような経緯でご寄贈いただいたか、ご存じの方いらっしゃいましたら、手良小学校までお知らせください。

「甲辰(きのえたつ)」新しいことを始めて成功する年…

3学期始業式

感染対策や寒さ対策により、ここ数年は各教室でオンラインによる始業式が行われていま

したが、久しぶりに体育館で行うことができました。

今年の決意を発表してくれたのは2年、5年の代表の皆さん。「みんなが読みやすい漢字を書きたい」「みんなが楽しくなる児童会にしていきたい」とそれぞれ、相手への意識をもった今年の目標を発表しました。



校長先生からは、この度の1月1日の震災について、もし伊那谷で起こったらどうしたらいいか、改めて考えてみることの大切さについてお話がありました。

また、今年の干支は「辰」。正確には「甲辰(きのえたつ)」と言い、「甲(きのえ)」とは物事の始まりととらえることができ、「辰」は発芽した植物がしっかりとした形(つまり成功すること)になる。この二つが合わさる「甲辰」は新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になるとお話がありました。

詳しい内容はホームページ・メニュー「校長室」または右のQRコードをお読み取りください。



最後に校長先生による「運試し、じゃんけん大会」。じゃんけん勝者上位3名の児童の皆さんに、校長先生手作りの龍の切り絵が贈られました。

手良っ子たち一人ひとりが、これまでの頑張りを積み重ねて、たくさんの実をつける！ そんな2024年の始まりです。

元気よくあいさつのできる学校に…児童会選挙始まる

令和6年度児童会役員選挙がはじまり、5年生の候補者の皆さんは推薦責任者とともに「こんな学校にしたい」と各教室へ訪問し演説をしています。

3年生の教室では、4月から児童会の委員として頑張る3年生が候補者などの皆さんの演説を、少々緊張した面持ちで聞きました。そんな3年生の皆さんも、「児童会デビュー」を心待ちにしているようです。

一方、候補者の皆さんも初めてのことで、とても緊張しています。予め考えておいたiPadの文章に目を落としながら、それでも時々堂々と前を向いて演説ができました。

会長候補の皆さんからは、「挨拶を元気よくする学校」「階段飛ばしや廊下を走ることを減らす学校」にしたい、さらには「楽しい、行きたい」と思えるような学校にしたい、といった願いやそのための取り組みについて発表がありました。

また、推薦責任者の皆さんは、「やさしくて正義感が強い」「人に優しく、いつも笑顔でクラスを明るくしてくれる存在です」「考え方がとてもポジティブです」「負けず嫌いで、テストの点に納得がいかないと次のテストに向けて頑張る」と、候補者の人柄のよさをPRしていました。緊張の中、「お腹がすくと機嫌が悪くなるので、気を付けましょう」と冗談も交えるなど、工夫した演説ができました。

投票は1月24日に行われます。

